

2012年5月17日

大阪経済記者クラブ 各位

公益社団法人 関西経済連合会

**「社会保障と税の一体改革のさらなる推進に向けた提言」
公表・建議の件**

関西経済連合会（会長：森 詳介・関西電力㈱会長）は、「社会保障と税の一体改革のさらなる推進に向けた提言」をとりまとめました。

政府においては、社会保障と税の一体改革が進められておりますが、消費税増税の一方で給付拡大が先行し、財政危機の根源となっている社会保障給付の徹底した効率化・重点化が不十分な内容であると言わざるを得ません。とりわけ、破綻の瀬戸際にあるわが国財政の信認が一举に失われるのを避けるため、消費税率引き上げを是非とも実現する必要がありますが、消費税法案も国会での可決・成立の目途が立っておりません。

こうしたことから、関西経済連合会では、経済財政委員会（委員長：小椋昭夫・バンドー化学㈱会長）が中心となって、マクロ経済モデルによるシミュレーションも行いつつ、財政再建や経済成長とも両立する社会保障と税のさらなる一体改革に向けての提言をとりまとめました。

本提言は、本日付けで、内閣府、厚生労働省、財務省をはじめとする政府ならびに与野党の関係方面に建議します。

本提言の概要と全文は添付の通りです。

以 上

<お問い合わせ先> 関西経済連合会 企画広報部 TEL：06-6441-0105